



三浦市議会だより

第 99 号
 平成22年(2010年)8月1日
 編集：議会だより編集委員会
 発行：三浦市議会
 〒238-0298
 神奈川県三浦市城山町1番1号
 ☎ 046(882)1111内線462・463



三浦市農業体験学習では、市内の小学生が農作業や農家の生活を体験しました

第2回定例会

一般会計補正予算を可決

災害に備え、市有施設の安全点検強化を

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
6月10日	木	本会議	会期の決定、一般質問
11日	金	本会議	一般質問
14日	月	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)
15日	火	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
16日	水	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
18日	金	財政健全化対策特別委員会	財政健全化対策に関する審査
22日	火	本会議	議案の審議(総務経済・都市厚生)の委員長報告・採決、閉会中継続審査申し出、報告

臨時会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
7月20日	火	本会議	会期の決定、議案の審議(説明・委員会付託)
		総務経済常任委員会	議案の審査
		本会議	議案の審議(総務経済)の委員長報告・採決

平成二十二年第二回定例会は、六月十日から十二日までの十三日間を会期として開かれました。今定例会では、火災予防条例の改正や、字の区域の変更に係る議案など、八議案を審議しました。一般質問では、十二人の議員が市政運営について市側の考えをたずねました。

七月二十日には、第一回臨時会が開かれました。(記事八面)

〈議会だより第99号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
臨時会の経過と概要	1面
常任委員会の審査	2面
陳情	2面
一般質問	3～7面
行政視察報告	7面
ホームページのご案内	7面
第1回臨時会	8面
議案等の審議結果	8面
議員の表彰	8面
次回定例会の予定	8面

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

◎専決処分の承認を求め
ることについて(三浦市
市税条例の一部改正)

(質疑は特にありません
でした)

◎三浦市職員の育児休業
等に関する条例等の一部
を改正する条例

(質疑は特にありません
でした)

◎三浦市職員団体のため
の職員の行為の制限の特
例に関する条例の一部を
改正する条例

(質疑は特にありません
でした)

◎三浦市火災予防条例の
一部を改正する条例

都市厚生

◎専決処分の承認を求め
ることについて(三浦市
国民健康保険条例の一
部改正)

(質疑の主な項目)

- ・非自発的失業者に対す
る国民健康保険税の負
担軽減措置における、
申請の状況や申請ので
きる期間について
- ・負担軽減措置制度の周
知方法について

(質疑は特にありません
でした)

◎平成二十二年度三浦市
一般会計補正予算(第一
号)

(質疑の主な項目)

- ・土地開発公社の解散に
当たり処分する土地の
価格について
- ・債務負担行為として設
定する、し尿及び浄化
槽汚泥処理事業の年度
ごとの支出予定額と内
訳について

(仮称)三浦バイオマ
スセンターが使用する
市有地の使用許可につ
いて

- ・学校給食調理業務にお
ける、委託業者への調
理器具の貸し付けによ
る収入と、市から支払

(委員からの意見)

- ・国民健康保険税の負担
軽減措置制度を知らず
に、活用できていない
市民がいる可能性も考
慮し、より一層、制度
の周知に努めていただ
きたい。

◎損害賠償の額の決定及
び和解について

(質疑の主な項目)

- ・学校における安全点検
及び補修の対応状況に
ついて
- ・損害賠償費用の支出の
仕方について

われら委託料について
(委員からの意見)

- ・南下浦市民センターの
板扉が強風により破損
し、その修復費用が計
上されている。風水害
による市有施設の破損
や、施設破損に伴う事
故などを未然に防ぐた
め、日常的に市有施設
等の安全点検を実施す
る必要があるのでは
ないか。

◎字の区域の変更につ
いて

(質疑は特にありません
でした)

常任委員会での陳情の審査結果

6月定例会では、新たに提出された陳情及び継続審査中の陳情、あわせて50件について、総務経済、都市厚生の各常任委員会において審査を行いました。

今回、審査を終えた陳情は次のとおりです。

そのほかの49件は、引き続き審査を行っていきます。

所管委員会	件名	結果
都市厚生	子ども手当反対についての陳情書	了承できないもの

新たに提出された陳情

◎永住外国人への地方参政権付与の
法制化反対についての陳情書

趣旨 本陳情は、永住外国人に
対する地方参政権付与の
法制化に反対する意見書
を、国及び関係諸機関に
提出することを求めています。

◎人権侵害救済法成立の反対につ
いての陳情書

趣旨 本陳情は、人権侵害救済
法の成立に反対する意見
書を、国及び関係諸機関
に提出することを求めて
います。

◎選択的夫婦別姓制度の法制化反対
についての陳情書

趣旨 本陳情は、選択的夫婦別
姓制度の法制化に反対す
る意見書を、国及び関係
諸機関に提出することを
求めています。

◎神奈川県最低賃金改定等につ
いての陳情

趣旨 本陳情は、二〇一〇年度
の神奈川県最低賃金の諮
問・改定に際して、最低
賃金の改善等を求める意
見書を国に提出すること
を求めています。

◎各種検定試験検定料助成の陳情

趣旨 本陳情は、市内在住の小
学生、中学生、高校生の
各種検定試験(英検、漢
検等)の受験料を市が助
成することを求めています。

◎英語・日本語スピーチコンテスト
及び暗誦大会実施の陳情

趣旨 本陳情は、英語力・日本
語力の向上策として、ス
ピーチコンテストや朗読
大会の開催をすることを
求めています。

◎軽度発達障害児特別教育配慮の陳情

趣旨 本陳情は、教育システム
の構築により、軽度発達
障害児によりよい教育を
行うことを求めています。

◎各小・中学のホームページ作成
の陳情

趣旨 本陳情は、三浦市民の教
育に関する興味の上と、
情報発信のため、学校ご
とにホームページを作成
することを求めています。

◎三浦市教育誌発行の陳情

趣旨 本陳情は、三浦市民の教
育に関する興味を向上さ
せるため、教育誌を発行
することを求めています。

◎三浦市独自統一テスト実施の陳情

趣旨 本陳情は、児童・生徒の
学力向上を図るため、三
浦市統一テストを実施す
ることを求めています。

◎小学校・中学校に空調設備設置の
陳情

趣旨 本陳情は、子供の健康面
などを考慮し、小学校、
中学校の全クラスに空調
設備を設置することを求
めています。

◎防犯カメラ設備設置及び警備員常
駐の陳情

趣旨 本陳情は、安全・安心な
学校生活のため、学校施
設への防犯カメラ設置及
び警備員の常駐を求めて
います。

◎部活動顧問の民間人採用の陳情

趣旨 本陳情は、部活動の充実
を図るため、民間から部
活動顧問を採用すること
を求めています。

◎子ども手当反対についての陳情書

趣旨 本陳情は、子ども手当の
廃止を求める意見書を国
に提出することを求めて
います。

◎市民による、「北川湿地」最後の
ホタル観賞の機会づくりに関する
陳情書

趣旨 本陳情は、三戸地区発生
土処分場建設事業が進め
られている北川湿地にお
いてホタル観賞会を実施
するための支援を求めて
います。

◎「三浦市三戸地区発生土処分場建
設事業」において風害の危険性と
土壌の安全性について至急説明を
求める陳情書

趣旨 本陳情は、京浜急行電鉄
株式会社が行っている発
生土処分場建設事業によ
る環境への影響の有無等
について、県職員出席の
もとに説明会を開催す
ることを求めています。



▽現地視察を行いました
総務経済常任委員会が
開催された六月十五日に
は、さびの発生が確認さ
れている松輪配水池タン
クの現地視察を行いました。

○三浦市土地開発公社の解散	(日本共産党 小林直樹)	3面
○高齢者支援の充実を	(公明党 藤田 昇)	3面
○海水浴場の禁煙化	(みうら市政会 出口眞琴)	4面
○公社解散による市財政への影響	(フォーラムみうら 石原正宣)	4面
○低所得者への支援を	(日本共産党 立本眞須美)	4面
○スポーツコミッションへの期待	(公明党 佐瀬喜代志)	5面
○松輪配水池の発錆	(みうら市政会 草間道治)	5面
○ごみ処理広域化の推進	(フォーラムみうら 宮崎敏一)	5面
○市民アンケートの実施を	(みうら市政会 神田眞弓)	6面
○団塊の世代は地域活性化の担い手	(フォーラムみうら 北川年一)	6面
○将来の三浦市の展望は	(みうら市政会 土田成明)	6面
○市民の健康状態などの実態把握を	(フォーラムみうら 松原敬司)	7面



一般質問

質問と答弁の要旨

三浦市土地開発公社の解散

緑化による観光振興、高さ制限

日本共産党 小林 直樹

質問 市が進めている三浦市土地開発公社の解散に当たり、第三セクター等改革推進債を借り入れるが、この返済期間は、国は十年以内を基本としている。示された財政指標では、返済期間が二十年の場合、本市は平成三十五年度には財政再生団体になってしまう。市は、返済期間を三十年にして将来負担の平準化を図りたいと

しているが、十年以内を基本とする返済期間を三十年にすることができるとの。 **政策経営部長** 国の通知では、償還年数は十年以内を基本とするが、対象事業の性質や当該団体の財政規模等を勘案して設定できるとされている。 **市長** 実際に、三十年償還が認められた事例があることを踏まえ、国・県と調整を進めている。本市でも、ボランティア

観光と市民協働 **質問** 最近、全国的に観光関連のボランティアがふえており、本市でも河津桜の整備や沿道の植栽帯での花づくりなどの活動がある。長野県上田市では、市民に花の種を貸し出す「花の種銀行」という取り組みをしている。このような、町中に花をふやす事業を観光振興の一環として行っているか。 **市長** 上田市の取り組みは、町なかの緑化を市民協働で推進する、大変先進的で、かつ効果的な施策であると理解している。

観光と市民協働 **質問** 最近、全国的に観光関連のボランティアがふえており、本市でも河津桜の整備や沿道の植栽帯での花づくりなどの活動がある。長野県上田市では、市民に花の種を貸し出す「花の種銀行」という取り組みをしている。このような、町中に花をふやす事業を観光振興の一環として行っているか。 **市長** 上田市の取り組みは、町なかの緑化を市民協働で推進する、大変先進的で、かつ効果的な施策であると理解している。

市長 市は、高度地区の指定により建築物の高さ制限を行うための作業を進めている。市作成の原案には、既存建築物のうち制限より高い建物、すなわち既存不適格になる建築物についての取り扱いが記載されていないが、市の考え方は、 **市長** 制限値を超える

高さの建築物として既得権を有するものについては、財産権を保障する観点からも配慮する必要がありと考えるが、扱いについては慎重に検討していきたい。

高齢者支援の充実を

女性特有のがん検診の普及啓発、市立病院改革

公明党 藤田 昇

質問 高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるようにするために、地域での見守りや支え合いが必要である。高齢者の生活を支えるための機関として地

域包括支援センターが設置されているが、センターを機能させるための仕組みが必要ではないか。 **市長** 地域包括支援センターでは、関係機関や地域の方々の協力により、高齢者やその家族への継続的な支援を行っている。高齢者を地域ぐるみで支える体制をさらに強化できるように、地域ネットワークの構築を進めるなど、センターの支援や周知に努めた

早期発見と予防 **質問** がんは定期的な検診による早期発見、 **市長** ①健康づくり街頭 **総病院長** 三浦市立病

院は地域の保健・医療・福祉の一体化を推進する中核であることが使命であり、これが病院 **市長** 市は、高度地区の指定により建築物の高さ制限を行うための作業を進めている。市作成の原案には、既存建築物のうち制限より高い建物、すなわち既存不適格になる建築物についての取り扱いが記載されていないが、市の考え方は、 **市長** 制限値を超える



健康づくり街頭キャンペーン



三浦海岸の河津桜

海水浴場の禁煙化

障害者地域作業所、ワクチン接種の助成

みうら市政会 出口 眞琴

質問 神奈川県内のすべての海水浴場を原則禁煙とする、県海水浴場等に関する条例が、六月十五日に施行された。

市長 策を行ってはどうか。

①六カ所の海水浴場を有する三浦市として、海水浴場の原則禁煙について、どのように考えているのか。

②観光の町・三浦として、海水浴場以外の地域や、海水浴場開設期間以外でも喫煙防止

防止することは難しいが、市として効果的なルールづくりができないか、今後も検討していきたい。

質問 障害者自立支援法の施行により、障害者地域作業所は、地域活動支援センター等の新たな事業体制への移行が促されている。

新たな体制へ移行するには法人格の取得が必要であるが、そのハードルは思いのほか高い。また、移行期限は平成二十三年度末とされているため、市内の地域作業所は途方に暮れている。

市として、どのような支援を行うのか。

市長 障害者地域作業所の今後の方針については、市担当者や地域作業所関係者と、近々、協議を行う場を設けることになっている。

法人格の取得等については、その場で詳しく話し合いをさせていただきたい。

質問 子宮頸がんの予防。子宮頸がんは、その原因や過程がほぼ解明されており、ワクチン接種等により発生をほぼ予防できる。ワクチン接種費用に対する公費助成について、市長の考えは。

効果は低くなるものが挙げられる。今後、事業費を削減するために、県と連携を図り、橋梁の構造を見直すなどコスト削減を検討していただく予定である。

また、事業着手に向けた地元調整等に積極

的に協力することにより、西海岸線の整備ラ

ンクを上げていきたい。

市長 三浦市障害者自立支援協議会の部会として、施設建設検討部会を七月に立ち上げる。構成員としては、障害者団体や地域作業所、社会福祉協議会等を予定している。

質問 知的障害者通所施設の整備に当たっては、施設整備に関する準備会や検討会を立ち上げる必要があるが、

いつ、どのような形で設立するのか。

市長 三浦市障害者自立支援協議会の部会として、施設建設検討部会を七月に立ち上げる。構成員としては、障害者団体や地域作業所、社会福祉協議会等を予定している。

公社解散による市財政への影響

西海岸線道路の整備、障害者通所施設

フォーラムみうら 石原 正宣

質問 土地開発公社の解散は、第三セクター等改革推進債を活用し、開発公社の負債を三浦市が肩代わりすることにより成立する。既に多くの累積市債を抱える三浦市にとっ

て、さらなる起債により取り組む土地開発公社の解散は、市の浮沈がかかる極めて重要かつ喫緊の施策となると考える。

第三セクター等改革推進債の償還のため、今年度以降、毎年数億円の財政措置が必要となる。市財政への影響は多大であり、少しでも負担を軽くする取り組みが必要である。

市長 今後、財源確保に向けて、あらゆる手法を検討し、第三セクター等改革推進債の活用のため、国・県等との協議に全力で取り組んでいきたい。

質問 西海岸線道路は産業道路として重要性が高く、三浦市は神奈川県に対し、三浦縦貫道路とともに早期整備を要望している。

しかし、県の策定した「かながわのみちづくり計画」では、西海岸線の整備ラックは低く、事業化検討路線にもなっていない。

市長 西海岸線の整備の実現のため、今後、県とどのような協議を行うのか。

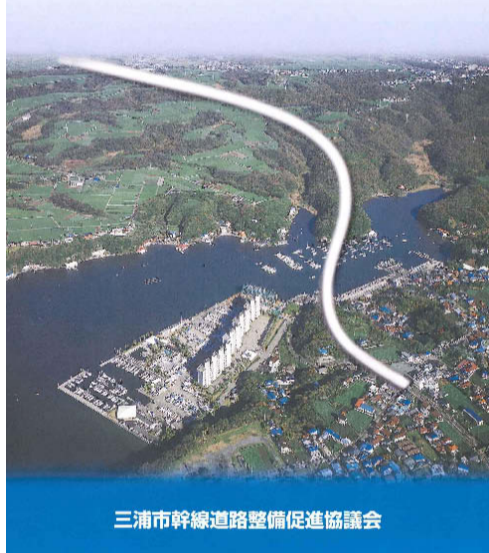
市長 西海岸線の整備ラックが低い原因として、小網代湾にかかる橋梁の建設コストが膨大であるため、費用対

効果は低くなるものが挙げられる。今後、事業費を削減するために、県と連携を図り、橋梁の構造を見直すなどコスト削減を検討していただく予定である。

また、事業着手に向けた地元調整等に積極的に協力することにより、西海岸線の整備ラックを上げていきたい。

みうらのまちづくりは 三浦縦貫道路と西海岸線から

西海岸線 (未整備区間)



三浦市幹線道路整備促進協議会

西海岸線道路の早期整備実現は



多くの来遊客で賑わう三浦海岸海水浴場

低所得者への支援を

受動喫煙の防止、食育推進

日本共産党 立本 眞須美

質問 厚生労働省は、生活保護を受ける資格のある低所得者のうち、三割が保護を受けていないという推計結果を発表した。

市立病院には屋外喫煙所が二カ所ある。病院の健康増進のために予防の知識等を啓発することも大事である。敷地内を禁煙にして、禁煙外来に取り組んではいかかか。

①三浦市では、県下トップの高齢化率や年金受給者の現状を踏まえ、生活保護受給者の動向をどのように把握しているのか。

②生活保護制度の利用についてわかりやすく周知する必要があると考えるがどうか。

市長 本市での受動喫煙防止の取り組みとしては、健康づくり課で行う啓発活動のほか、地域の保健衛生委員さんが分煙推進のストラップの配付や、紙芝居を用いた講話等を行っている。

病院事務長 病院は、喫煙に対する有害性を説き、健康増進の啓発をする場所であるが、喫煙する利用者が多いことも事実である。喫煙者の理解を得ながら分煙を徹底し、受動喫煙防止に努めたい。

質問 今回事示された三浦市食育推進計画は、子供たちに主眼を置いた策定がされている。学校給食を通じた計画的な食育の推進について、具体的な取り組みをお聞きしたい。

教育部長 学校給食においては、三浦の地の利を生かし、野菜や魚介類は極力、地産産物を使用している。今後はトウモロコシ、エダマメ等の夏野菜を取り入れることも考えている。

質問 受動喫煙防止。喫煙は、自分への健康被害だけではなく、周りの人の健康をも脅かすものである。市の受動喫煙に対する取り組みを伺いたい。



三浦の夏野菜・トウモロコシ

スポーツコミッションへの期待

野球場の硬式使用、避難行動マニュアル

公明党 佐瀬 喜代志

質問 スポーツコミッションは、スポーツイベントや合宿などの誘致により、スポーツ振興や経済効果が期待されるものである。

市長 ①スポーツコミッションに対する、市長の考えをお聞きしたい。

②スポーツ合宿を誘致するために、市のスポーツ施設利用に特別枠を設けるなどの仕組みづくりは考えられないか。

市長 ①合宿のためにスポーツ施設を利用することは、施設稼働率の向上に有効な手段であり、観光振興の一助にもなると認識している。

②三浦スポーツ公園(愛称・潮風スポーツ公園)では、今年度から、夏休みの合宿利用に対応するため、一定期間の特別枠を設けることにしている。

硬式使用はいつから

質問 潮風スポーツ公園野球場は、硬式に対応する防球ネットが設置されたが、まだ硬式の使用ができない。いつから硬式での使



潮風スポーツ公園の野球場

二月に発生したチリ地震の際は、津波警報を受けての庁内体制や避難体制などに課題や反省点があったと思う。

①このときの教訓をどのように防災対策に反映させるのか。

②津波警報発令時、各公共施設は通常どおりの運営であった。

不測の事態に備え、閉鎖するなどの措置が必要だったのではないか。

市長 ①沿岸地域の住民へのアンケートを実施しており、この結果を分析して避難行動マニュアルに反映させていきたい。

②今回の経験を教訓として、市民の避難行動と公共施設の体制が連動するよう整備を図りたい。

防災への意識啓発

質問 防災・減災対策は生命にかかわることであり、きめ細かい対応が必要である。

松輪配水池の発錆

休耕地の表土流出対策、ごみの減量化

みうら市政会 草間 道治

にはさびの発生が確認され、現在は、さびが目立ち、見ばえも悪い。

①さびに対する対応について、市は施工業者を提訴する予定であると聞くが、提訴に至った経緯をお聞きする。

②タンク内部にも、さびの発生が確認されているが、水道水としての安全性は確保されているのか。

市長 ①施工業者に対し補修要請をしたが、さびの発生原因について見解の相違があり、原因究明のため、市として調査委員会を立ち上げた。

調査委員会による調査の結果、「施工時の

表土流出対策

三浦市における夏野菜の作付面積は、毎年、減少傾向にある。最近では、大雨による夏期休耕地からの表土流出が大きな問題となっているので、市として新たな対策を行う必

要があるのではないかと

市長 夏野菜の作付が減少する中、表土流出防止や地下水保全対策を目的として緑肥作物の栽培を奨励している。今後とも、土どめの設置や土堰堤の築造など、表土流出対策を呼びかけていきたい。

ごみ説明会

質問 ごみの減量化や資源化を推進するため、市内全域を対象にごみ説明会をスタートしているが、現在までの状況と今後の計画をお聞きしたい。

市長 説明会は、各地区に職員が出向き、ご

みの減量化等をお願いするもので、現在までに八会場、百八十一名の方に説明をしている。区長や廃棄物減量等推進員の協力をいただきながら、今年度中に各地区一回以上の開催をしたい。



松輪配水池を視察

ごみ処理広域化の推進

子ども手当の周知と徴収対策

フォーラムみうら 宮崎 敏一

質問 ①三浦市と横須賀市による、ごみ処理広域化においては、三浦市に最終処分場が建設される。建設の進捗状況はどうか。

②横須賀市三浦市ごみ処理広域化基本計画では、三浦市の将来推計人口は、平成三十年に四万七千二百四十四人となっている。この推計の根拠は何か。

③横須賀市の取り組み状況によっては、今

後の三浦市の財政負担にも影響が出てくる。横須賀市とは引き続き情報交換、協議に努めていただきたい。

市長 ①本年三月に計画予定地内の民有地を取得している。現在は、最終処分場建設に係る基本設計等業務について、交付金の内示を受け、事務を進めているところである。

②横須賀市三浦市ごみ処理広域化基本計画

における本市の推計人口は、平成二十年九月に策定した三浦市生活排水処理基本計画により設定をした。

③横須賀市とは、ごみ処理広域化を推進するための連絡会議を設置しており、必要の都度、情報の共有化等のために連絡調整を行っている。今後も連携を密にして、ごみ処理広域化を推進したい。

子ども手当

質問 子ども手当についてはさまざまな評価、議論はあるが、子育て支援対策として有効な施策であると思う。

①子ども手当に関する

る市民への告知はどのようにしているのか。今後も「三浦市民」や市のホームページへのわかりやすい掲載をお願いしたい。

②未納保育料などの徴収対策として、子ども手当支給に合わせて支払いをお願いするという自治体がある。三浦市でも、徴収対策として子ども手当支給を活用してはどうか。

保健福祉部長 ①「三浦市民」四月号の記事に掲載するとともに、対象児童の世帯主あてに、申請書とお知らせを郵送している。今後「三浦市民」



西岩堂の最終処分場

市民アンケートの実施を

子育て施策の一元化、三崎下町の活性化

みうら市政会 神田 真弓

質問 第四次三浦市総合計画「三浦みらいプラン二十一」を策定するための参考データとして、平成二十年に市民アンケートが実施された。

三浦みらいプラン二十一の計画年次は平成二十四年までである。二十五年以降の計画に市民の意識を反映するために、新たな市民アンケートを実施する必要があるのではないか。

市長 次期計画の策定に当たり、市民参画を重視する考え方に変わりはなく、市民の声を施策に生かすため、市民アンケートを継続して実施したい。

子育て総合案内窓口
質問 三浦市は、子育てに係る部署が本庁舎や福祉会館、県三浦合同庁舎などに分散している。総合案内が可能な窓口があるのか。

市長 平成十六年度に子育て施策の一元化を目的に、子育て支援課を設置した。子育て支援課は、子供に関する相談をトータルで受けて、総合的な施策を提供する担当である。その役割がさらに浸透するように、改めて周知し、市民の理解を深めたい。

夜市・空き店舗活用
質問 ①ことしも三崎下町を会場にみうら夜市が開催される。昨年のコンセプトである、地産地食と昭和

茶館・ミサキプレッソの三館を開業した。四館目の開業を予定しているが、その検討状況は。

市長 ①昨年のコンセプトを継承しつつ、新たな施策も取り込みたいと考えている。市民の意見などを反映

映した市民協働型イベントとして準備を進めている。

②新たな一館は平成二十二年度内のオープンを予定しており、現在、事業主体となる海業公社において、店舗の特徴やテーマなどの絞り込みを行っている。

を展開していきたい。電気自動車の充電をする場所が設置されていない。観光の町・三浦として、充電器整備の考えは。

団塊の世代は地域活性化の担い手

起業支援などのサポートを

フォーラムみうら 北川 年一

質問 団塊の世代と言われる人たちは、日本全体で七百万人くらいいると言われている。現在は定年を迎え、一線を退きつつある。国民全体のうちの七百万人とは、全人口の

六%前後に相当する。三浦市内における団塊の世代の人口は、どの程度か。

市長 一般的に、昭和二十二年から昭和二十四年生まれの方を団塊の世代と言う。平成二十一年一月一日現在、三浦市内の団塊の世代の人口は約二千八百人であり、全国平均の約六%と同じような比率になっている。

仕組みづくり
質問 団塊の世代の方々は、一線を退き、思い思いの初老期あるいは壮年後期を迎えていると思うが、当然その中には、老け込みた

くないという方もいると思う。

市として、団塊の世代にターゲットを絞った起業相談や起業支援というものを始める考えはないか。

例えば、環境分野や、地場産物の流通加工、地域のミニコミ誌をつくるような情報業での起業のサポート、あるいは、弁護士とか税理士といった資格のある方々が三浦市に登録し、三浦市民向けに開業していただくというようなことができないか。

市長 団塊の世代は、受験や就職などの激しい競争を生き抜き、日本の高度成長を支えた

年代であり、そういった方々の知識や能力を発揮していただくための仕組みづくりは重要だと考える。

再就職や起業、ボランティア活動など、バリエーションに富んだ団塊の世代の方々が望むものは多様であると考えているが、それらに応じた確かな仕組みづくりが必要だと認識する。市としても、お力をかりられるような施策を展開したい。

支援の事例
質問 他の自治体で、団塊の世代に対する支援などの取り組みをしている例があれば、教

えていただきたい。

市長 県内でも、ユニバーシティの開催や経営セミナーの開催や経

営相談、団塊の世代等の起業を支援するために経費等の補助をしている自治体がある。

①将来の三浦市を担う若手職員が都市構想を考へることは非常に有効であると考えている。次期計画の策定においても若手職員からのボトムアップを図ってまいりたい。

②三浦市の持つ魅力である人情味や自然を最大限に活用した取り組みを重ね、本市が選ばれた町になって人口を呼び込むという政策

を

を

を



就業支援を行う勤労市民センター



昨年のみうら夜市の様子



電気自動車の充電器

将来の三浦市の展望は

指定管理者制度、電気自動車の充電器

みうら市政会 土田 成明

質問 ①第四次三浦市総合計画の策定時には、市の若手職員が集まって議論を重ねてきた。

若手職員がこれからの三浦市を考える機会を持つことは有意義と考えるが、次期基本計画・実施計画の策定に向け、市長の考えは。

②総合計画では本市の目標人口を五万二千人としている。現在は五万人を切っているが、人口減少に対する方策は。

市長 ①将来の三浦市を担う若手職員が都市構想を考へることは非常に有効であると考えている。次期計画の策定においても若手職員からのボトムアップを図ってまいりたい。

②三浦市の持つ魅力である人情味や自然を最大限に活用した取り組みを重ね、本市が選ばれた町になって人口を呼び込むという政策

を

を

を

を

を

市長 現在、担当課が個々に業務範囲などを定めており、全体を統括するような第三者機関設置は難しい。しかし、第三者の活用は重要だと認識しているの

で、今後、検討したい。

を

質問 ①三浦市内には

を

を



計画的な研修による人財育成を

質問 国民健康保険制度の適正な運営のため、医療費を削減する取り組みを行う必要がある。

しかし、市民の健康状態等の実態把握ができていなければ、医療費を削減するための効果的な対策をとることはできない。

市民の健康状態等を把握するため、市の保健師全員を訪問活動に従事させるなどの施策をとっていただきたい。

市長 市民の生の声を聞いて実態を把握し、行動することは行政の

効果的な人財育成を

質問 ①市に求められる人財を効果的に育成するためには、政策の進行管理を行う中で必要な人財を把握し、計画的に研修等を行うべきである。

②みうら政策研究所に対して、三浦市の人財育成プログラムについて提言を求め、効果的ではないか。

市長 ①市では、人財育成・活用基本プランを策定し、目標とする職員像を掲げている。こうした目標に近づく

ために職員研修等を実施している。

②みうら政策研究所は、行政経営戦略に関するさまざまな提言をしており、研究に参加した職員の人材育成にも寄与している。政策研究所に提言を求め、ことは有効だと考える。

堆肥化研究

質問 三浦市は、樹木剪定枝の堆肥化研究事業を、市の農業振興を行うための緊急課題として位置づけているのか。

また、堆肥化研究の現在の進捗状況は。

市長 樹木剪定枝の堆肥を製造する目的は、三浦市の有機農業を推進するための施策であるべきと考えている。これまで、提案事業者と実施計画書(案)について協議を行っているが、市の財政負担等、課題が多く、現在、具体的な検討まで入っていない状況である。

市民の健康状態などの実態把握を

市に求められる人財、枝木の堆肥化研究

フォーラムみうら 松原 敬司

基本であると認識している。

今年度から、保険年金課に保健師を一名配置しており、戸別訪問を行い、特定健診等の受診勧奨もあわせて行っている。

このことにより健診の受診率向上、ひいては医療給付費の抑制につながるのではないか期待をしている。

また、堆肥化研究の現在の進捗状況は。

市長 樹木剪定枝の堆肥を製造する目的は、三浦市の有機農業を推進するための施策であるべきと考えている。これまで、提案事業者と実施計画書(案)について協議を行っているが、市の財政負担等、課題が多く、現在、具体的な検討まで入っていない状況である。

本市への行政視察 (平成22年1月~6月)

月日	市名	視察事項
1/19	宮崎県小林市、えびの市	病院改革プラン及び運営について
1/22	福島県田村市	議会運営について、議会改革への取り組み状況について
1/25	宮崎県日南市	下町・城ヶ島地区再生プロジェクトについて
1/29	長野県岡谷市	三浦市立病院の運営について
2/16	福島県喜多方市	三浦市バイオマスタウン構想について
5/6	兵庫県川西市	市立病院の運営・経営改善について
5/11	滋賀県長浜市	市立病院の病院改革について
5/12	鳥取県境港市	遠洋漁業(マグロ)に関する取り組みについて
5/19	広島県呉市	地域再生計画(観光振興)に関する取り組みについて

○平成二十一年三月に火災被害に遭った三浦市超低温魚市場冷蔵庫について、復旧工事が

全議員による視察

三浦市議会では、第二回定例会中に全議員による現地視察を、定例会終了後には総務経済常任委員会が自治体の先進事例の視察を行いました。

また、本年一月から六月までに、三浦市には十市が視察に訪れました。



ほぼ完了したため、六月十八日に全議員を対象に視察を行いました。現地では、担当職員より復旧工事の概要などについての説明を受け、施設の見学を行いました。

行政視察報告



大阪府泉佐野市では、財政健全化に向けた取り組みや、本市でも公社解散に向けて起債予定の第三セクター等改革推進債に関する研修を行いました。



○総務経済常任委員会では、現在、三浦市が取り組みを進めている三浦市土地開発公社の解散について、先進事例を学ぶため、二市を訪問して視察・研修を行いました。

大阪府河内長野市では、同市土地開発公社が解散に至るまでの経緯や、解散に伴う清算事務などについて研修を行いました。

常任委員会の視察

ホームページのご案内

会議録検索システム

三浦市議会 会議録検索システム

三浦市議会ホームページでは、会議録の閲覧・検索のほか、定例会の日程、審議結果など、議会に関する情報がごらんいただけます。(三浦市議会のページは、三浦市のホームページ <http://www.city.miura.kanagawa.jp/> から)

議案番号	件名	議決状況
議案第29号	専決処分承認を求めることについて	原案承認 全会一致
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて	原案承認 //
議案第31号	三浦市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決 //
議案第32号	三浦市職員給与の暫定的な引き上げに関する条例の一部を改正する条例	// //
議案第33号	三浦市人権平等94の承認を求めることについて	// //
議案第34号	議案第33号の議決及び執行について	// //
議案第35号	平成22年度上第1回会計閉止決算(第1号)	// 賛成多数
議案第36号	学区の変更について	// 全会一致
議案第1号	専決処分の承認について	賛成 //
議案第2号	専決処分の承認について	// -
議案第3号	専決処分の承認について	// -
議案第4号	専決処分の承認について	// -

議案等の審議結果

三浦市議会 Miura City Assembly

ここでは市議会の活動状況及び最新情報をお知らせしています。どうぞお気軽にご利用ください。

お知らせ

- 平成22年第2回定例会は、6月22日(火曜日)に開催しました。
- 平成22年第2回定例会における議案採決結果を掲載しました。
- 平成22年第3回定例会(9月)の予定を掲載しました。

メニュー

- 議会とは
- 議員生活
- 市民の皆様へ
- お問い合わせ
- お問い合わせ
- お問い合わせ

三浦市議会トップページ

第一回臨時会

平成二十二年第一回臨時会は、七月二十日に会期一日で開かれました。

現在、三浦市では三浦市土地開発公社を本年九月に解散するため

の取り組みを進めています。今臨時会では、解散に当たり必要とされる措置を行うための議案を審議しました。

八月には、引き続き第二回臨時会の開催が予定されています。

総務経済

◎平成二十二年度三浦市一般会計補正予算(第二号)

(質疑の主な項目)

- ・ 振興漁連への負担金の一括支払いにより縮減される支払い額の内容について
- ・ 第三セクター等改革推進債の起債等に関する総務省との交渉について
- ・ 土地開発公社の保有農地の処分状況と、公社解散までに処分が終わらなかった場合の対応について
- ・ 二町谷埋立地の売却に向けた取り組み状況について

・ 市民への情報提示について

・ 二町谷流通業務団地造成事業を行ったことに対する、現状での市の考え方について

・ 起債の償還に当たり支払う利息の総額と、そのうち国の特別交付税措置が見込まれる額について

(委員からの意見)

・ 今後、起債の借り入れを行う市中銀行と十分な調整を行うとともに、償還利息の特別交付税措置の増がかなうよう国と交渉していただきたい。

◆ 質疑終了後、議案に対する討論が行われました。

質疑終了後、議案に対する討論が行われました。

(小林直樹委員)

二町谷埋立事業は、当時の経済状況などから事業着手は無謀であった。また、二町谷の土地売却による収入と簿価との差額は、市民の税金などで穴埋めされる。

このような状態になった原因を明らかにするとともに、市民に対し、今後の市民負担や生活への影響について十分な説明を行うことを求め、反対する。(四宮洋二副委員長)

二町谷埋立事業は、当時、将来の水産業界の展望とともに、水産業界の強い要望により進められた事業であり、また、公社解散プランにおいては、行政側の努力が見えている。

今後の、市長を初めとする行政職員の政治手腕や熱意に期待し、賛成する。



二町谷埋立地

本会議での議案等の審議結果(第2回定例会・第1回臨時会)

番号	件名	議決状況	
		原案承認	全会一致
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて	〃	〃
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて	〃	〃
議案第31号	三浦市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例	〃	〃
議案第32号	三浦市職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例	〃	〃
議案第33号	三浦市火災予防条例の一部を改正する条例	〃	〃
議案第34号	損害賠償の額の決定及び和解について	〃	〃
議案第35号	平成22年度三浦市一般会計補正予算(第1号)	〃	賛成多数
議案第36号	字の区域の変更について	〃	全会一致
報告第1号	専決処分の報告について	報告	—
報告第2号	専決処分の報告について	〃	—
報告第3号	専決処分の報告について	〃	—
報告第4号	専決処分の報告について	〃	—
報告第5号	専決処分の報告について	〃	—
報告第6号	専決処分の報告について	〃	—
報告第7号	平成21年度三浦市一般会計繰越明許費繰越計算書	〃	—
報告第8号	平成21年度三浦市一般会計事故繰越し繰越計算書	〃	—
報告第9号	平成21年度三浦市市場事業特別会計継続費繰越計算書	〃	—
報告第10号	平成21年度三浦市公共下水道事業特別会計継続費繰越計算書	〃	—
報告第11号	平成21年度三浦市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書	〃	—
報告第12号	平成21年度三浦市水道事業会計予算繰越計算書	〃	—
報告第13号	三浦市土地開発公社の決算及び事業計画について	〃	—
報告第14号	財団法人三浦市中小企業振興公社の決算及び事業計画について	〃	—
報告第15号	三浦地域資源ユーズ株式会社の決算及び事業計画について	〃	—
議案第37号	平成22年度三浦市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	賛成多数

議員の表彰

このたび、次の議員が全国市議会議長会より表彰を受けました。

定例会初日には、本会議の開会に先立ち、中谷博厚議長より表彰状の伝達を行いました。

議長在職四年

土田成明 議員

副議長在職四年

松原敬司 議員

議会を傍聴しませんか

平成22年第3回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月日	曜日	会議名等
8月30日	月	招集告示
9月1日	水	議会運営委員会(日程・審査方法等決定)
6日	月	本会議(一般質問)
7日	火	本会議(一般質問)
8日	水	本会議(一般質問)
9日	木	総務経済常任委員会
10日	金	都市厚生常任委員会
14日	火	決算審査特別委員会
15日	水	
16日	木	
17日	金	
21日	火	財政健全化対策特別委員会
22日	水	
28日	火	本会議(委員長報告・採決)

◆お問い合わせは議会事務局へ

電話 046-882-1111 内線462・463

※請願・陳情の提出期限は8月31日(火)です。